

笑顔は人生の鍵

感謝の心や人への思いやりを説くことは、どの宗教も同じなのに、
‘違い’を見つけては争い合う。人種でも同じ事がいえるでしょう。

同じ人間なのに、違いばかりを強調し合う。

そして争いが始まる。そして、人々が傷つく。

そして、また世界のどこかで同じことが繰り返されている現実からは、
目を逸らせない。

違いを見つめてばかりいると限がない。

例えば、よく聞くのは、人種の違い。肌の色の違い。文化の違い。国籍。

それに、違う宗教、信仰。

それらを良いように見る人ばかりでない為に、起きる争いの数々。

何が正しくて、正しくないのか。

真実は、決して争いの中からは探し出すことの出来ないものなのに…。

まるで正義という言葉を取り違えているかのように。

違う国の違う都市の、自分が信じているもの以外を信じている人を

‘違う＝理解し合えない’だなんて思う必要は無いのです。

人の信心を無理に変えることは、幸せからかけ離れています。

相手と理解し合う大切さ。心を通じ合わせる。

相手を思いやる心があるのならば、相手と同じ視線に立って、

現実を見つめて下さい。

数え切れない世界の人々にも敬意を示しましょう。

そして、あなたの隣に居る人の考えにも耳を傾けましょう。

全て命あるものは、この地球の中で繋がっているのですから。